

教育用コンピュータシステム賃貸借（米内沢小学校）

○特記仕様書

1 納入後1年間の対応について

- ・納入後1年間については、メーカー保証も含め通常使用の範囲内での故障に無償対応すること。
- ・障害が発生した場合は、当日（9:00～17:00）に学校を訪問し改善作業を行うこと。なお、その際の費用は含むものとする。ただし、ハードウェア修理の場合はメーカーの保守内容に従うものとする。

2 長期継続契約について

- ・契約期間は、令和7年9月1日から令和12年8月31日まで（60か月）とする。
- ※賃貸借期間満了後は市に無償譲渡するものとする。

3 搬入・搬出・設定時の作業について

- ・コンピュータの搬入、校内養生、組立及び据え付けの経費を含むものとする。
- ・物品の搬入については、発注者、学校側と十分打ち合わせの上行うこと。
- ・必要な養生等は受注者が行き、施設を破損しないようにすること。もし、破損した場合は、発注者と協議の上、受注者が原状回復すること。
- ・納品の際、納入物を開封し梱包材を引き取ること。
- ・現在使用しているパソコン、サーバからのデータ移行は納入業者が行うこと。
- ・納品に際しては全ての機器が確実に動作するよう設定し、確認を取った上で引き渡すこと。
- ・故障、操作などの学校からの問合せに対して、納入業者が対応すること。
- ・レイアウトについては、学校の要望どおり配置すること。
- ・IPアドレス、PC名、ログインユーザー名、パスワード、使用者名などが記載されているパソコン管理台帳とネットワーク配線図を作成し、学校と教育委員会に提出すること。
- ・パソコン本体、液晶ディスプレイの前面に、コンピュータ名が記載されたシールを作成し貼り付けること（教職員用及び各教室用）。
- ・ネットワーク配線が必要になる場合は、納入業者が責任を持って作業することとし、必要な既設配線の改修も同様とする。
- ・上記仕様において接続等に必要な機器類は業者負担において納入すること（コンセント不足分、モール、その他）。

- ・校内LAN配線については、必要に応じて新たに敷設するほか、既設分が仕様に合わない場合は再設置すること。
- ・無線は、IEEE802.11ax/ac/n/a/g/b 以上に準拠し、2.4GHz 帯及び 5GHz 帯が使用可能であること。
- ・学校への導入操作指導及び講習会に関しては随時無料で行うとともに、継続してサポートを行う体制を維持し対応すること。また、事業サポートの要望にも対応すること。
- ・学校からの要望があった場合、協議の上、可能な限り職員室用パソコン等を活用できるよう設定変更すること。
- ・作業を行う場合、授業に支障が発生しないよう担当者との協議の上、実施すること。
- ・既設機器に関しては導入業者が廃棄すること。なお、廃棄に係る経費は導入業者が負担すること。(データ消去の証明書を添付すること。)
- ・学校からの要望のあった機器については、活用できるよう設定し、留め置くこと。

4 運用について

- ・教室用パソコンについては授業支援ソフトを使用できるようにすること。
- ・導入する全てのサーバ及びコンピュータにウィルス対策ソフトを適用すること。
- ・障害が発生した場合は、可能な限り当日(9:00~17:00)に学校を訪問し改善作業を行うこと。ただし、教育委員会の指示に従うこと。
- ・修理は原則学校内で行うこととし、学校からの持出が必要な場合は、可能な限り代替機器の用意等により運用に支障をきたさないこと。

5 その他

- ・導入するパソコン及びサーバ等の機器は、県内小中学校にて教育用として使用実績のあるメーカーのものとする。なお、日本政府が排除方針を固めたことのあるメーカーの機器は除外する。
- ・仕様にあるスペックについては、同等以上のものとする。
- ・北秋田市内及び県北部にサポート拠点を配置し、有事の際、迅速な訪問対応が可能な体制をとること。